

## 低気圧に伴う降雨による防災情報(第2報)

低気圧に伴う降雨により、寒河江ダムへの流入量が洪水流入量200m<sup>3</sup>/sに達したことから、防災操作(洪水調節)<sup>\*</sup>を開始しました。これにより最上川ダム統合管理事務所の災害対策支部体制を、「注意体制」から「警戒体制」に移行しました。

## 1. 出水の概要

低気圧に伴う降雨により、寒河江ダムの流入量が洪水量の200m<sup>3</sup>/sに達したことから、14時50分に防災操作(洪水調節)を開始しました。

これにより最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成28年7月6日13時00分に災害対策支部「注意体制」を設置していましたが、14時50分に災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

## 2. 各ダムの体制

寒河江ダム：注意体制 → 警戒体制 (7月6日14時50分に移行)  
白川ダム：体制に入っていない  
長井ダム：体制に入っていない

## 3. 管内ダムの現在の状況

7月6日14時00分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

## 4. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨状況から流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

<sup>\*</sup>防災操作(洪水調節)：川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて川の水の量を減量している状態です。

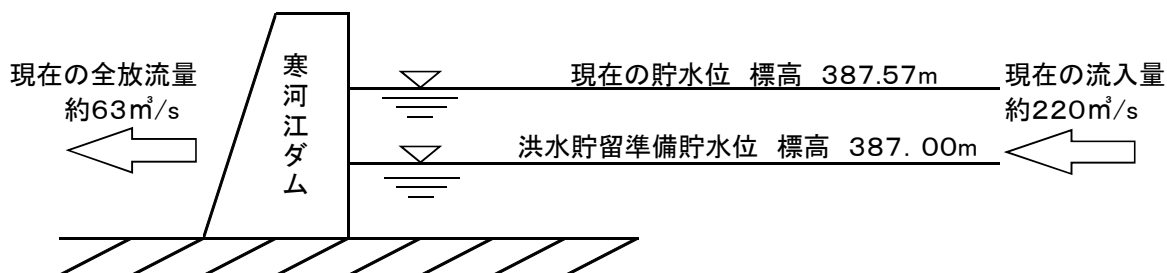
## 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所  
山形県西村山郡西川町大字砂子関158  
副所長(技術) 大沼 敏治 (内線204)  
調査課長 村岡 章 (内線351)  
電話 0237-75-2311(代表)

平成28年7月6日 14時00分 現在 各ダムの状況

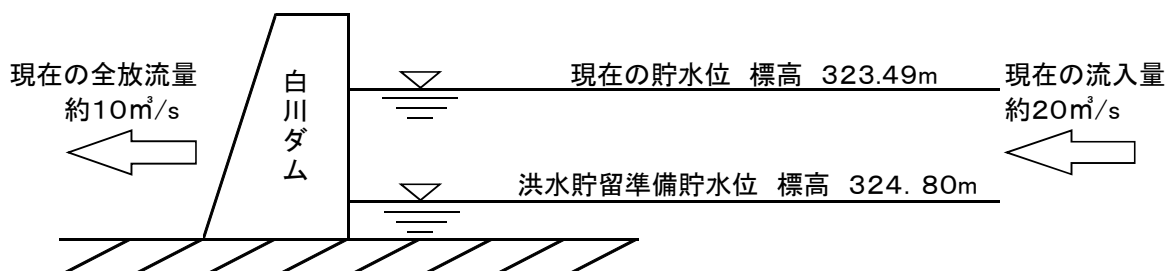
## 寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 387.57m  
 ダム流入量： 約220 $\text{m}^3/\text{s}$   
 ダム放流量： 約63 $\text{m}^3/\text{s}$  (発電のための放流含む)  
 流域平均時間雨量： 1時間に 16.2mm (7月6日13時00分～7月6日14時00分)  
 流入平均累計雨量： 降り始めから 66.2mm (7月6日4時00分～7月6日14時00分)



## 白川ダム

ダム貯水位： 標高 323.49m  
 ダム流入量： 約20 $\text{m}^3/\text{s}$   
 ダム放流量： 約10 $\text{m}^3/\text{s}$  (発電のための放流含む)  
 流域平均時間雨量： 1時間に 2.0mm (7月6日13時00分～7月6日14時00分)  
 流入平均累計雨量： 降り始めから 17.0mm (7月6日4時00分～7月6日14時00分)



## 長井ダム

ダム貯水位： 標高 365.3m  
 ダム流入量： 約49 $\text{m}^3/\text{s}$   
 ダム放流量： 約5 $\text{m}^3/\text{s}$  (発電のための放流含む)  
 流域平均時間雨量： 1時間に 22.2mm (7月6日13時00分～7月6日14時00分)  
 流入平均累計雨量： 降り始めから 64.9mm (7月6日4時00分～7月6日14時00分)

